

2023年10月16日

「ロサンゼルス 2028 オリンピック」ラクロス追加競技の決定について 記者会見のご案内

公益社団法人日本ラクロス協会では、本日（10月16日）にIOC（国際オリンピック委員会）総会にて決定しました「ロサンゼルス 2028 オリンピックの追加競技について、ラクロスを含める5競技の追加」を受け、10月16日（月）18時より「オンライン記者会見」を開催いたします。当日のご案内にて恐縮ではございますが、ご取材賜りたく、下記ご案内申し上げます。

記

■タイトル

■日時 2023年10月16日（月）18時00分～18時45分

■会場 オンライン開催

■登壇者 公益社団法人日本ラクロス協会 理事長 佐々木 裕介

公益社団法人日本ラクロス協会 CSO（最高戦略責任者） 安西 渉

■内容

理事長挨拶

ラクロスと日本ラクロス協会のご紹介

質疑応答

■申込方法 参加希望の方は 10月16日（月）17時30分迄に以下フォームにてお申込みください。

【参加お申込み Google フォーム】

<https://forms.gle/MoLb15dPrUFc9iY9A>

※お申込み頂きましたら、弊会より、オンラインの URL をご案内いたします。

※取材申請のない方、締め切り後にお申込み頂いた方については、参加頂けませんのでご注意ください。

※申込状況に応じ、参加人数の上限を設けさせて頂く場合はございます。予めご了承ください。

※お申込みは、法人の媒体に限らせて頂きます。

■ラクロス情報について

<資料・ラクロスの現状と概略 (PDF) >

https://www.lacrosse.gr.jp/pdf/association/current_status_outline_lacrosse.pdf

<ラクロス画像の貸与について>

画像貸与につきましては、アフロでのご提供（有償）をご案内しております。「出版・報道写真素材」内に日本代表・大学生の画像を含め最新画像がございます。

<ラクロス映像の貸与について>

以下の「ラクロス公式映像素材 貸与申請フォーム」よりご申請をお願いいたします。

<https://forms.gle/HyVAFdWEhgCjJLWj8>

以上

■ラクロスについて

棒の先に網のついたスティック（クロス）でテニスボール大の硬質ゴム製のボールを運び、約180cm四方のゴールへシュートし得点を競う団体球技です。両チーム10人、15分×4クォーター制で、サッカーとほぼ同じサイズのフィールドで競技が行われます。

その歴史は17世紀にさかのぼり、北米の先住民が祭事や鍛錬のために行っていたものを、フランス系の移民が発見したのが始まりとされています。現在は86の国と地域で親しまれ、世界競技人口は約90万人に達します。日本では大学生を中心に人気スポーツとして定着し、国内延べ競技人口は11万人に上ります。世界大会での最高位は、2022年に開催された「第11回ワールドゲームズ」における男子日本代表チームの第3位（銅メダル）です。

■公益社団法人日本ラクロス協会 (JLA) について

日本で最初のラクロスチームが立ち上がった翌年の1987年に設立されました。全国の男女約320チーム、約13,000人が本協会に会員登録しています。小中学生に向けた普及イベントを多数実施しているほか、ラクロス世界選手権大会の日本を目指して国際交流事業の強化に取り組んでいます。

公益社団法人日本ラクロス協会公式サイト：<https://www.lacrosse.gr.jp/>

個別インタビューなどご希望される場合は、事務局まで問合せください

公益社団法人日本ラクロス協会（広報担当：今井）

Email: k.imai@jpnlacrosse.org

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町 2-5 石倉ビル 1階

日本ラクロス協会公式サイト：<https://www.lacrosse.gr.jp/>